

第75回国体・関東ブロック大会埼玉県代表選考について

(一社) 埼玉県山岳・スポーツライミング協会
競技部：競技委員会・選手強化委員会

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、「第75回国民体育大会埼玉県代表選考会」である、「コバトンボルダリングカップ2020」及び「リード加須クライミングカップ2020」を「当面延期」としてまいりましたが、下記のとおり「埼玉県代表選考会」を中止とさせていただきます。

つきましては、「関東ブロック大会」（開催期日は未定）の代表選考を別添の「2020 スポーツクライミング埼玉県国民体育大会代表選手選考基準」（以下「選考基準」）に従い、選考いたします。

関東ブロック大会および国体に埼玉県代表として出場を希望する選手は、下記の内容に従って応募してください。

記

1. 「コバトンボルダリングカップ2020」及び「リード加須クライミングカップ2020」について
中止にします。
2. 「関東ブロック大会」の代表選考について
「選考基準」に従い、選考いたします。
 - (1) 参加資格（「選考基準」1. 選考される選手的前提基準 参照）
 - ①国体参加資格を満たしている者
 - ・少年男子、少年女子は、中学3年生から高校3年生が対象。
 - ・成年女子は、2020年4月1日現在18歳以上の方が対象。
 - ②JMSCAの2020年度選手登録をしている者
 - (2) 応募方法
 - ①応募期間：令和2年5月26日（火）～令和2年6月15日（月）
 - ②応募は、下記URLからお願いいたします。
URL：<https://ws.formzu.net/dist/S8842318/>
 - (3) 選手発表について
 - ・後日お知らせいたします。
3. 新聞等で既報の通り、第75回国民体育大会の開催につきましては流動的であること、また、新型コロナウイルスの感染拡大は収束に向かっているとはいいつつ、まだ予断を許さない状況であることを踏まえ、応募・選考された後の選手ひとりひとりの意思・意向を尊重し柔軟に対応します。
4. 問い合わせ先
(一社) 埼玉県山岳・スポーツライミング協会
競技部長：横内 鉄郎 E-mail: t.yokouchi@gmail.com (@→@)



2020 スポーツクライミング埼玉県国民体育大会代表選手選考基準

2020年4月1日

(一社)埼玉県山岳・スポーツクライミング協会

埼玉県代表選手を選考する権限は(一社)埼玉県山岳・スポーツクライミング協会(以下「当協会」という。)が有する。選手の選考は、以下の基準に基づき競技部が推薦し、当協会理事会で承認することで決定する。

1. 選考される選手の前提条件

(1)(公財)日本スポーツ協会(以下「JSPO」という。)の定める国民体育大会(以下「国体」という)参加資格を満たしている者。

※参照 <https://www.japansports.or.jp/kokutai/tabid191.html>

(2)(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会(以下「JMSCA」という。)に選考される年度の選手登録をしている者(A登録かB登録かは問わない)。

2. 選考方法と選考基準

(1)JSPOの定める「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」(以下「特例措置」という)対象者。

①リード競技及びボルダリング競技の種目双方で特例措置対象になっている選手。

②リード競技又はボルダリング競技の種目の内、いずれかの特例措置対象になっている選手。

(2)当協会主催の国体予選会(以下「予選会」という)の成績による方法

①コバトンボルダリングカップの出場者。

②リード加須クライミングカップの出場者。

(3)(1)①に該当する選手は選考に際し最優先で考慮する。また(1)②に該当する選手及び該当する複数の選手がいる場合においては、国体の種目によるJMSCA主催するジャパンカップ(以下「ジャパンカップ」という)及び同等の競技会の成績を勘案し考慮する。

(4)当協会の主催する予選会の成績による選考は、上位のクラス(エキスパート等)で上位の順位を有する選手を優先し、(2)①、②の予選会で同等な成績に複数の選手がいる場合には、ジャパンカップ及び同等の競技会の成績を勘案し考慮する。

(5)予選会が不測の事態で開催できない場合の措置については、前年度の国体及び国体ブロック大会、並びにジャパンカップ及び同等の競技会の成績を勘案し考慮する。

3. 選考人数

成年男子、成年女子、少年男子、少年女子の各種別3名ずつ(正代表2名及び予備登録選手1名)合計12名。(ただし、条件を満たす選手がその種別で3名に満たない場合はその限りではない。)

4. 選考の指針

上記、埼玉県代表候補選手から、国体関東ブロック大会及び国体の県代表選手の選考は、その時点での力量・コンディション等を総合的に判断し、行動規範を重視し、埼玉県を代表するにふさわしい選手を最終選考をする。

5. 補足

ジャパンカップと同等の競技会には、JMSCAの主催する日本ユース選手権(リード・ボルダリング)、JOCジュニアオリンピックカップ、及びジャパンツアー各競技会、全国高等学校体育連盟の主催する全国高等学校選抜スポーツクライミング選手権大会をいう。